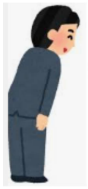
すなやま

和歌山市立砂山小学校

4月号　令和７年４月８日発行

人とのつながりは挨拶から



校長　小杉　栄樹

令和７年度、砂山小学校 104 年目の新学期がスタートしました。お子様の入学、進級おめでとうございます。

校庭のプランターの花が咲き誇り、春まっさかりです。久しぶりに出会った子供たちは、進級した学年への希望に胸ふくらませ、元気いっぱい、笑顔いっぱいです。新しい学年で、新しい学級の仲間と楽しい学校生活が送れるよう、力を合わせて取り組んでほしいと思います。

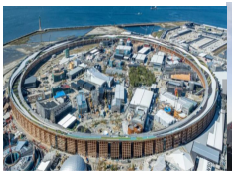
さて、始業式では、校長から「あいさつ日本一の学校」をめざそうと話しました。3 月に卒業した 6 年生は、挨拶運動や清掃活動を意欲的に行ってくれました。卒業式でもすばらしいお手本を見せてくれました。たくさんの良き伝統をつくってくれました。

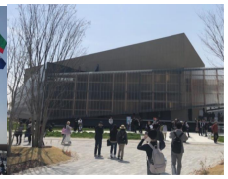
今年度も、砂山 100 年の歴史の重みを感じながら、みんなの力で新しい伝統をつくっていきたいと考えています。その一つが、「あいさつ」です。挨拶をすることは、誰もができることです。簡単なことですがなかなか定着できていません。みんなで挨拶がしっかりできる学校の伝統をつくる、ということを全校の目標にし、取り組んでいきたいと思います。

友達同士、お客さん、地域の方、お家の方、先生方、見守ってくださる方々に、出会ったときは挨拶を交わしてほしいと思います。声に出すだけでなく、廊下で出会ったときなどは、頭を少し下げて会釈したり、相手の顔を見ながら笑顔を交わしたりする、そんな挨拶上手な子供の姿が見られるとうれしいです。人とのつながりは、挨拶からです。人との出会いを大切にし、地域の皆様から愛される子に育ってくれることを願っています。

大阪・関西万博開幕

いよいよ 4 月 13 日から大阪市夢洲で、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、大阪・関西万博が開幕します。本校でも、5 月 19 日に、5、6 年生の子供たちが社会見学で行きます。「三菱未来館」を見学予定です。子供たちが生きる未来社会を体験してきたいと思います。





“豊かな感性と知性を身につけ、たくましく生きる子供を育てる”

本校では、このように教育目標を挙げ、

す　てきな言葉がいっぱい
な　かよしの輪いっぱい
や　る気いっぱい
ま　ごころいっぱい

の学校を目指して取り組んでいきます。

１年間よろしくお願いします。

西コミュニティセンター

大阪・関西万博の開幕日と同じ 4 月 13 日（日）に「西コミュニティセンター」の開館式が行われました。1 階には広いオープンスペースがあり、西和中学校吹奏楽部の演奏会や県和商相撲部の皆さんの土俵入り、雅楽の演奏等、様々な楽しい催しが開催されました。子供たちが楽しく遊べるスペースや図書のコーナーも設置されていました。砂山小学校からも近いですし、子供たちと地域の皆様との交流の場になればと思います。

様々に支援してくださる方を探しています

地域の皆様に「砂山応援団」として、学習や様々な教育活動の支援をしていただいています。学習サポート隊、学習園・花壇のサポート隊、図書ボランティア隊等、お手伝いくださる方をお待ちしています。どうかお力をお貸しください。詳細は、学校長までご連絡をいただければ幸いです。

ご入学おめでとうございます　～新1年生44名～

明日 4 月 9 日（水）に入学式が行われます。今年度は 44 名のかわいい新入生を迎えます。砂山小学校で多くのことを学び吸収し、素晴らしい 6 年間になるよう全力でサポートしていきたいと思います。